

加法, 減法 (1)**加法 (たし算) の計算方法**

同符号の2数の和 : 絶対値の和を計算して、元の数と同じ符号をつける。

異符号の2数の和 : 絶対値が大きい数から絶対値が小さい数を引いて、絶対値が大きい数の符号をつける。

絶対値の等しい異符号の2数の和 : 0

交換法則と結合法則

交換法則 : 加法では、計算する順番を入れかえても、和はかわらない。

結合法則 : 加法では、 $(a+b)+c=a+(b+c)$ のように組み合わせをかえても、和はかわらない。

【1】 次の計算をなさい。

(1) $(+9) + (+7)$

(2) $(-2) + (-6)$

(3) $(+13) + (+9)$

(4) $(-10) + (-3)$

【2】 次の計算をなさい。

(1) $(+2) + (-6)$

(2) $(+4) + (-16)$

(3) $(-3) + (+8)$

(4) $(-7) + (+15)$

【3】 次の計算をなさい。

(1) $(+3) + (-2) + (+8) + (-3)$

(2) $(-2) + (+9) + (-5) + (+4)$